

政令指定都市制度

大都市では、人口の集中や産業の集積に伴い、通常の都市に比べ多種多様な行政ニーズが生じており、これに対応するため、迅速かつ高度な行政体制が求められております。

このため、一定の規模を持つ大都市に関しては、一般の市とは異なる特例を設けて、都道府県の権限・財源の一部を移譲することによって、市民生活に関わりの深い住民サービスがよりスムーズに行えるようにする必要があります。法令により、このような特例を与えられた大都市を「政令指定都市」といいます。

